

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和元年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立中小企業人材開発センター	所管課	産業労働部 産業人材育成課
所在地	甲府市大津町2130-2	設置年月日 (改築年月日等)	平成23年4月1日
管理方式	山梨県職業能力開発協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立中小企業人材開発センター設置及び管理条例		
設置目的	労働者の職業能力の開発及び向上を促進するため、中小企業の事業主等の行う職業訓練を支援するとともに、技能検定試験を実施するための施設として、中小企業人材開発センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> ○敷地面積 3,927.77㎡ ○建築延面積 ・主たる建物 1,791.87㎡ ・附属建物 490.97㎡ ○建物の構造 ・主たる建物 鉄筋コンクリート造3階建 ・附属建物:鉄骨造平屋建 ○施設の内容 ・会議室(81㎡、24人) ・第1～6研修室(54㎡、20～30人) ・第7研修室(74㎡、30～45人) ・実習室(81㎡、20人)、 ・視聴覚室兼大研修室(192㎡、96～144人) ・多目的実習場(全面400㎡、半面200㎡) ・敷地内駐車場(44台) 		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> (1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の管理に関する業務 		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	近隣施設 山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨
---------------------	----------------------------

3 利用状況

単位:人、%

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)
利用者数	認定職業訓練	1,588	1,199	985	
	技能検定	6,138	7,090	7,582	
	研修・講習	29,067	34,390	34,455	
	会議・その他	14,033	10,306	9,729	
	利用者数合計	50,826	52,985	52,751	
	目標値	52,000	52,500	53,000	53,500
	目標値設定の考え方及びその理由	平成24年度～平成27年度の利用実績の平均が51,928人であったため、平成29年度の目標値を52,000人で設定し、平成30年度以降は前年度目標値の1%増に設定			
対平成29年度比		104.2%	103.8%		
利用率	39.9%	43.4%	48.6%		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成30年度	令和元年度 (計画値)	令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)
収入	施設利用料	9,085,605	8,294,000	9,109,785	8,455,000
	指定管理者委託料	13,751,000	14,162,000	14,162,000	14,946,000
	その他	287,287	353,000	286,924	355,000
	収入合計(A)	23,123,892	22,809,000	23,558,709	23,756,000
支出	人件費	10,761,182	12,351,000	10,848,789	12,816,000
	県への納付金	190,321		163,157	
	管理運営費	11,769,075	10,458,000	11,929,078	10,940,000
	うち外部委託費(B)	3,356,469	3,376,000	3,274,334	3,410,000
支出合計(C)	22,720,578	22,809,000	22,941,024	23,756,000	
収支差額(A-C)	403,314		617,685		
外部委託比率(B÷C)	14.8%	14.8%	14.3%	14.4%	
利用者一人当たりの経費	259.5		268.5		

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	(1)実施期間 ・平成31年4月1日～令和2年3月31日 (2)実施方法 ・利用団体へのアンケート (3)回答数 ・925名
-------	---

単位: %

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設のサービス提供	97.3%	2.7%		
施設の整備状況	96.4%	3.5%	0.1%	
職員の対応	97.6%	2.4%		
施設全般の満足度	97.8%	2.1%	0.1%	

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクの使用ができなかった。 ・視聴覚室のエアコン調節が出来るようにしてほしい。 ・Wi-Fiが各研修室で使えるようになれば便利。 ・Wi-Fi電波の品質が悪くなかった。スピードが遅かった。 ・館内周りに駐車場足りません。隣が県立施設なのに駐車場の共有ができない。 ・駐車スペースが少ない。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいマイクを購入し、急な故障に対応できるようにした。 ・視聴覚室の冷暖房設備は、事務所での一括調整しかできないため、丁寧に説明し、理解を求めた。 ・Wi-Fiが使える研修室もあることを説明した。 ・Wi-Fiの受信機を新しくし、品質、処理スピードともに改善された。 ・近隣の第3駐車場を案内した。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>各種設備の点検を計画に基づき専門業者に委託して実施した。</p> <p>また、毎日、始業前に全職員で清掃活動、日常点検を行い、館内の美化と利用者の安全に努め、満足度の向上に繋がった。</p> <p>災害発生時の職員配置や、連絡網を確認し、非常時に各職員が円滑な対応ができるよう心がけた。</p> <p>年度末には、新型コロナウイルス感染症の拡大予防に一早く取り組んだ。</p>	<p>事業計画の施設の維持に関する業務に基づき、適正に実施されている。</p> <p>引き続き、関係法令等を遵守し、利用者にとって安全で快適な施設管理に努めること。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染防止対策のガイドラインに従い、適正な施設管理に努めること。</p>
運営業務	<p>条例に基づいた管理運営を行った。</p> <p>運営方針である、労働者の職業訓練を支援する施設、技能検定を実施するための施設として不備がないよう業務を執行した。</p>	<p>条例及び利用規程に基づき、適正に運営されている。利用者の満足度も「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせると99.9%と非常に高く、利用者の立場を考えた運営が行われていると判断できる。</p>
利用状況	<p>年度末に発生した新型コロナウイルス感染症の影響により、貸室利用のキャンセルが相次ぎ、利用者数は目標値に届かなかった。</p> <p>研修室の稼働率は、昨年度を大きく上回った。</p> <p>稼働率は、ここ数年、増加傾向にあり、職員の広報活動の成果が表れてきた。</p> <p>自主事業をより充実させ、利用者数の増加に繋げる。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の関係で全体の利用者数が目標を下回ったが、稼働率は前年度の実績を上回っており、広報活動など利用率向上に向けた取り組みについて評価できる。</p> <p>引き続き、自主事業では利用者のニーズに沿った訓練や講習の内容を検討し、積極的なPR活動を行い、利用者の増加及び稼働率の向上に取り組むこと。</p>
収支状況	<p>収入は、施設利用料収入の増加により、収支計画を上回ることができた。</p> <p>支出は、修繕費の増加や消費税の増加により、収支計画を上回った。</p>	<p>収入については、利用料収入の増により計画より増加している。支出については経年劣化に伴い施設の修繕費が増加しているが、利用者の利便性向上や安全確保に努めている。</p> <p>引き続き、利用料金の増加及び経費節減に努めること。</p>
自主事業	<p>自主事業計画書に沿って、労働者を対象に階層別訓練やOA機器を使用したパソコン講座、資格取得講座など、16講座(207名)の実施、また、幅広い利用者を獲得するため、松のミドリ摘み教室などの市民講座(2講座)や、小学生を対象とした親子ものづくり教室(2講座)などを実施し、幅広い年齢層の利用者を獲得した。</p>	<p>自主事業は計画書に基づき、適正に実施されている。今後も利用者ニーズを把握し、効果的な事業を計画して、施設の利用率の向上に努めること。</p>
利用者満足度	<p>すべての項目で、高い評価を受けているが、建物や設備が古くなってきているため、より一層環境美化に努め、満足度を上げて行く。</p>	<p>満足度も高く、利用者の立場に立った運営がされていると評価できる。新たな利用者の確保とリピーターの増加を図るため、より一層のサービスの向上と事業の見直し等に努めること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>労働者の職業能力開発及び向上を促進するために、職業訓練や技能検定試験を実施する施設であり、より多くの企業や在職者等に利用してもらえよう、利用者数増加及び稼働率向上を運営目標としている。</p> <p>施設利用者は当初、目標値(53,000人)を超える見込みであったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2月下旬から貸室の自粛要請を行ったことで、52,751人と目標値を下回った。稼働率は48.6%であり、昨年度の実績値を上回った。また、施設全体の利用者満足度は97%以上であった。</p> <p>施設利用者数：運営目標 53,000人 実績値 52,751人 稼働率：昨年度実績 43.4% 実績値 48.6%</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設管理、運營業務、自主事業について、条例、協定及び事業計画に基づき、適正に履行された。</p> <p>利用者数は新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で前年度を下回ったが、稼働率は上回り、また、利用者の満足度も高く、利用者の立場を考えた運営が行われていると判断できる。</p> <p>引き続きサービスの維持に努め、新規の利用者の獲得やリピーターの増加に取り組んで、利用率の向上を図ること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>利用者の要望に可能な限り応え、サービス向上を図った。また、経年劣化した施設の修繕や快適な利用環境づくりに取り組み、安全や利便性を考慮した管理運営を行った。</p> <p>さらなる利用者の増加と稼働率の向上を図るため、環境整備や自主事業の見直し等に取り組んでいる。</p>

7 管理体制(組織図)

平成31年4月1日現在



施設長(事務局長)	1人
事務局次長	1人
係長	1人
非常勤職員	4人
合計	7人